

「庄内の美術家たち
シリーズ第四回 ～庄内の洋画黎明期」展

会場：鶴岡アートフォーラム ギャラリー2
会期：2009(平成21)年2月7日(土)～3月8日(日)
月曜休館 26日間

このたび、鶴岡アートフォーラムは「庄内の美術家たちシリーズ第四回 ～庄内の洋画黎明期」展を開催いたします。

本展は、地域に関する芸術文化の動向をたどり、郷土ゆかりの作家・作品・資料を紹介する、平成17年度から続く「庄内の美術家たち」展のシリーズです。

今回はテーマを「どのようにして庄内へ洋画が導入されたのか」とし、明治から大正期にかけて庄内を訪れて当地の初期洋画に影響を与えた画家たち及び、池田亀太郎などその洋画草創期を支えた計7名に焦点を当て、庄内の洋画黎明期の状況を風景や肖像画など、約60点の作品と資料でたどります。

また、併せて庄内における美術の歩みと当時の社会状況を紹介します、現代に受け継がれる郷土文化を顧みます。

■開場時間

9:30-18:00 (入場は17:30まで) *月曜休館

■観覧料

一般200(160)円/高校・大学生100(80)円

*中学生以下無料

* () 内は20名以上の団体料金

*心身障害者の方は半額、介助者は無料

*学校の教育活動として観覧する場合(引率教員含む)は無料

*高校・大学生には高専生、専門学校生を含む

主催：鶴岡アートフォーラム/鶴岡市教育委員会

共催：財団法人 致道博物館

企画：鶴岡アートフォーラム/財団法人 致道博物館

(お問い合わせ) 鶴岡アートフォーラム
〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL/0235-29-0260 FAX/0235-22-6051

出品作家

1. 高橋 由一 たかはし ゆいち 東京都出身
1828(文政11)年～1894(明治27)年
2. 石川 静正 いしかわ しずまさ 鶴岡市出身
1848(嘉永1)年～1925(大正14)年
3. 池田 亀太郎 いけだ かめたろう 酒田市出身
1862(文久2)年～1925(大正14)年
4. 吉田 博 よしだ ひろし 福岡県出身
1876(明治9)年～1950(昭和25)年
5. 中川 八郎 なかがわ はちろう 愛媛県出身
1877(明治10)年～1922(大正11)年
6. 多田 良吉 ただりょうきち 三川町
1886(明治19)年～1917(大正6)年
7. 松田 脩蔵 まつた しゅうぞう 遊佐町
1900(明治33)年～1920(大正9)年

以上、7名(生年順)

*会期中は、鶴岡市内に残る古典雛一式(御殿飾り)を併せて展示します。

EVENT

●ギャラリートーク

【日時】2月8日(日)、22日(日)、3月8日(日)
いずれも14:00～

【会場】鶴岡アートフォーラム ギャラリー2

【参加費】無料(観覧券が必要です)

【申込み】不要

(開始5分前に展示会場へお集まりください)

【内容】学芸員による作品解説を行います。

● 昨年度「庄内の美術家たち シリーズ第3回～庄内初期の日本画」展の会場風景

